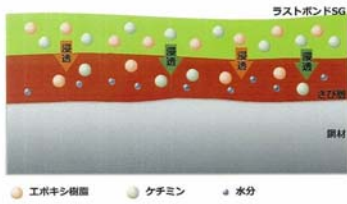


浸透性さび面素地調整塗料「ラストボンド SG」

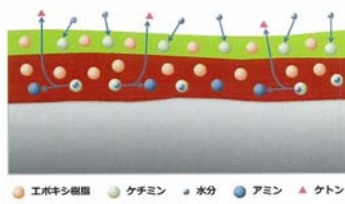
分類コード	(工法(システム)・機器 (材料))		
関連分類コード			
事例集リンク	(有 (無))		
問合せ先	会社名	ジャパンカーボライン(株)	T E L 03-3643-4501
	部署	東京営業部	F A X 03-3643-2951
	住所	〒135-0033 東京都江東区深川 1-1-5 和倉ビル	
	E-mail・URL	E-mail : t-onishi@carboline.co.jp	URL : http://www.japancarboline.com/
内容	対象構造物	鉄構造物	
	項目	鉄部錆面に対し有効な塗料	
	使用機器		
使用実績	主にプラント鉄部		
<p>〔材料の特長〕</p> <p>本材料は鉄部錆面に対し施工する事で錆層を不活性化させ、下地処理不足を補う事を目的とした材料です。</p> <p>①浸透性樹脂が錆層に含浸し、錆層内に残存している水分はケチミンによって取り込まれ、空気(酸素)は樹脂の浸透により置換されます。</p> <p>②固形分 97% (重量) の低 VOC 塗料の為環境対応に優れます。(施工時のシンナー添加はしない)</p> <p>③非鉄金属を含めた様々な素材に強固に付着します。</p> <p>④さび面素地調整塗料「ラストボンド SG」(NETIS 登録番号: QS-150010-A) にて NETIS に登録済。</p>			
<p>〔材料の仕様〕</p> <p>本材料の仕様を以下に示します。</p> <p>一般名称 : 悪素地面用浸透性エポキシシーラー</p> <p>塗料タイプ : エポキシ/ポリアミン</p> <p>標準膜厚 : 25 μm</p> <p>標準使用量 : 90~120g/m<sup>2</sup></p> <p>塗装方法 : 刷毛</p> <p>色相 : 淡黄色クリヤー</p> <p>荷姿 : 4kg セット (A 液 2.2kg・B 液 1.8kg)</p>			

モデル図

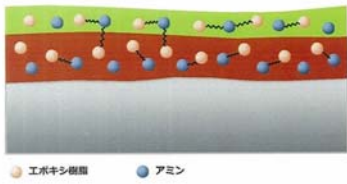
(1) ラストポンドSGを塗装後、塗料中のエポキシ樹脂とケチミンがさび層に浸透



(2) 浸透したケチミンとさび層の中の水分とが反応。塗料中のケチミンは空気中の水分とも反応。ケチミンからケトンが離脱してアミンとなる



(3) 生成したアミンとエポキシ樹脂との間で架橋反応が進行する



(4) 架橋反応が進行して、さび層を固定化する



塗料写真



A液



B液



混合物

参考文献(発表論文)

—

特許取得

・有

無

・出願中

資料作成日

2016年11月